



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方にお送りしています

第 90 号(2014 年 5 月 14 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

=====
新緑の美しい季節になりました。

目次

- 卒業生に贈りたい本 (前)
- 法学部からのお知らせ

-
- 卒業生に贈りたい本 (前)
-

今年の法学部卒業記念パーティーの企画の一つとして学生からの提案をうけて、教職員から卒業生に贈りたい本の推薦をし、はなむけとしました。卒業生に限らず読書のご参考にしていただけますので、前後 2 回にわけて紹介させていただきます。

推薦者氏名、推薦図書(著者名/出版社名)、推薦者から卒業生へのコメントの順に掲載しています。コメントは卒業生にあてた内容となっておりますことをご了承ください。

井上武史 准教授

「知的生産の技術」(梅棹忠夫/岩波新書)

おそらく、これほど凄い学者は今後なかなか出てこないであろう。大学時代に読んだ『文明の生態史観』では、ユーラシア大陸の文明構造を解明するというそのスケールの大きさに圧倒された。また、コンピュータが普及するずっと以前に工業社会から情報産業社会への移行を予言したその慧眼にも驚かされる。本書は、このような 1 人の知の巨人が自らの創造活動の方法を惜しみなく披露したものである。1969 年に刊行されたものだが、その内容はいまでもまったく色あせていない。むしろ、情報が氾濫する現在においてこそ、本書が提示する様々な技法は役に立つのではないか。本書を傍らに、卒業生の皆さんが単に「知的生活」を謳歌するだけでなく、自らのためあるいは社会のために「知的生産」を続けられることを心より願っています。

小田川大典 教授

「ミル自伝」(ジョン・スチュアート・ミル/みすず書房)

授業でも扱ったミルの自伝で、思想史の古典でありながら、彼の人間としての成長、挫折、恋愛、愛する家族との別離など、実に面白く、読み応えのある作品となっています。これから五年後、十年後、そのときの自分と同じ年代のミルが何を考えていたのかを拾い読みし、彼と対話してみてください。発見があると思います。

佐藤吾郎 教授

「兄 小林秀雄との対話・人生について」(高見沢 潤子/講談社文芸文庫)

小林秀雄氏の考え方や精神を、妹との対話を通じて我々にわかりやすく伝える本です。私自身は高校時代にはじめて読みましたが、今でも折にふれて読んでいます。みなさんの人生の助けとなればと思い推薦します。

佐野寛 教授

「権利のための闘争」(イェーリング/岩波文庫)

法学部を卒業したことを覚えておいてほしいから。

資料室 福島淑子

「ちょいスピ」(中野裕弓/大和出版)

毎日を楽しく生きている人から紹介してもらった本です。考え方の転換、クセの修正、やってみたらすぐできました。

資料室 米田利佐

「こころの処方箋」(河合隼雄/新潮文庫)

自分とも人とも上手に付き合うヒントを見つけることができますように。

○ 法学部からのお知らせ

☆岡山大学法学会雑誌第 63 巻 3 号および 4 号が刊行されました。

附属図書館の WEB ページ「岡山大学学術成果リポジトリ」で公開されています。下記 URL からご覧下さい。

<http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/journal/olj/>

今後も法学会雑誌が発行されるたびに順次公開予定です。

☆ケント大学交換留学生について (応募される方ご注意ください)

ケント大学交換留学生の応募要件で、以前は TOEFL が利用できましたが、2015 年度の募集から利用できなくなりました。

IELTS のスコアのみが利用できますので、募集要項でご確認ください。

http://www.law.okayama-u.ac.jp/renkei/international_exchange/kent/kent_2015_2.pdf

-
- ・本メルマガは、毎月 2 回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.law.okayama-u.ac.jp/local/mail/>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。